



10月は食品ロス削減月間です

食品ロス削減へのご協力をお願いします

日本では、本来食べられるのに捨てられてしまう食品＝食品ロスが、年間523万トン（令和3年度）発生しています。これは、国民1人当たりに換算すると、毎日ご飯茶碗1杯分を捨てている計算になります。

日本の大切な文化である「もったいない」の心を大切に、1人1人ができることから食品ロス削減に取り組んでみませんか。

今日から実践！普段のお買物で食品ロス削減！

- ✓ **お買物に行く前に、冷蔵庫などのチェックを行いましょう。**

まだ残っている食材を誤って買うことがなくなり、買いすぎの防止になります。メモを書く、スマホで冷蔵庫の中身を写真で撮っておくことも有効です。



- ✓ **食べきれる、使いきれる量だけ買いましょう。**

まとめ買いをすると、食べ切れなかったり、使い切れない食材が出てくる可能性があります。



- ✓ **陳列棚の手前から取るように心がけましょう。**



多くの店舗では、賞味・消費期限の近い食品を、陳列棚の手前に置いています。手に取る際には、利用予定と食品の期限表示を照らし合わせ、手前からとる、「てまえどり」を心がけることで、販売期限が過ぎて廃棄される食品ロスを削減する効果が期待されます。

(他自治体で「てまえどり」の効果を検証した結果、食品全体の廃棄率が10%以上削減されたという報告もあります。)

「食品ロスをへらそう！推進店舗」をご存知ですか？

市とともに、食品ロス削減に取り組んでいる市内の食品小売事業者を「食品ロスをへらそう！推進店舗」に認定しています。推進店舗では、消費・賞味期限の近い食品の値引き販売をはじめとした、さまざまな食品ロス削減の取組みを実施しています。(推進店舗の一覧は、市のホームページに掲載しています。)

消費者、事業者、出雲市、一丸となって
食品ロスを削減しましょう！



出雲のトキの
マスコットキャラクター
ミコトッキー

わたしたちが
目印です♪



NO-FOODLOSS PROJECT
食品ロス削減
国民運動のロゴマーク
ろすのん





10月はポイ捨て禁止月間です

あなたも「18万人ポイ捨て一掃大作戦」に参加しませんか



出雲市ポイ捨て禁止推進協議会では、10月をポイ捨て禁止月間と定め、「出雲市18万人ポイ捨て一掃大作戦」を行います。

この取組では、家庭で不要になったビニール袋を使用して、1人あたり1袋分のごみを拾うことを目標にしています。拾ったごみは、分別して、家庭用の指定袋に入れて収集日に出してください。

自宅周辺・道路に落ちている空き缶やたばこの吸い殻などのポイ捨てごみを拾い、きれいな出雲市にしましょう。

犬のフンの放置は条例違反です

犬を散歩させるときは、フンを片付けるための用具を携帯し、フンは必ず持ち帰りましょう。埋めたり、河川等に捨てたりしてはいけません。

犬のフンに関する苦情が後を絶ちません。みんなが気持ちよく過ごせるよう、飼い主が責任をもって片付けましょう。

散歩のときのフンの処理方法

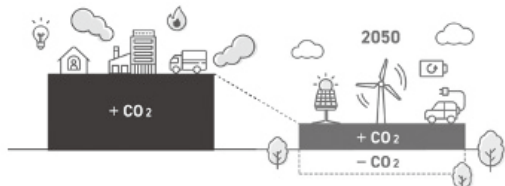
- 箸やスコップですくい取る。
- フンの上にトイレトーパーをかぶせ、フンをつかんで袋を裏返して取る。



ゼロカーボンミニ情報



最近よく聞く「ゼロカーボン」や「カーボンニュートラル」ってなに？



温室効果ガス(二酸化炭素)の排出量と吸収量の合計を実質的にゼロにすることです。

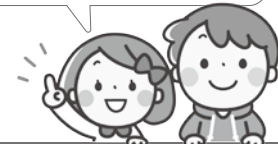
気温上昇の原因となる温室効果ガスの排出量を減らし、森林などによる吸収量を増やすことで、「ゼロカーボン」に近づきます。

私たちの行動も温暖化の大きな要因になっています。



一人一人の行動がゼロカーボンにつながるんだね！
なにから始めたらいいのかな。

できることから、
やってみよう！



暮らしの中で簡単にできることがあります！

ごはんを残さず食べる
作った人もうれしい

服を大切に着的
愛着がわいて
長く使いたくなる



エコドライブを心がける
乗り心地も快適

